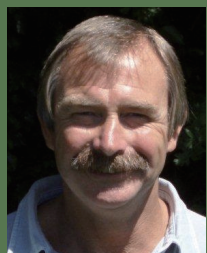


シンポジウム 「緑と水の森林ファンド」助成事業

# 森を創るために人を育む —野生動物管理の担い手像—



ノーマン＝ヒーリー氏  
イングランド国有林

健全な森林の育成及び維持のためには適正なシカ管理が不可欠です。一方、これまでシカの捕獲を担ってきた狩猟者の減少と高齢化が深刻化しています。今後は、各地域で森林・野生動物管理に積極的に関わる新たな捕獲者の育成が必要です。そこで、海外の先進事例を参考に新たな担い手育成システムを提案します。



日時：2015年2月14日（土）13:00～16:00 ※受付 12:30～

会場：TKP ガーデンシティ札幌駅前3階ホール3B 札幌市中央区北2条西2-19

## プログラム

13:00～ 開会 / 主催者挨拶： 赤坂猛 酪農学園大学

13:05～ 趣旨説明： 伊吾田宏正 酪農学園大学

13:15～ 基調講演： イギリスのシカ管理と捕獲認証制度 ※通訳付

ノーマン＝ヒーリー氏 イングランド国有林 統括野生動物管理官

14:15～ 話題提供

①エゾシカ管理の現状と課題

宇野裕之 地独)北海道立総合研究機構

②森林保全のためのシカ管理に必要な人材と体制とは

鈴木正嗣 岐阜大学

③日本へのシカ捕獲認証の導入

松浦友紀子 独)森林総合研究所

15:30～ 総合討論

主催：一社)エゾシカ協会

共催：公社)国土緑化推進機構 /

オホーツク山の幸活用推進協議会

後援：北海道森林管理局 / 北海道

協力(予定)：Forest Enterprise England

(イングランド国有林) / The British

Association for Shooting & Conservation

(英国狩猟協会) / 酪農学園大学 / 地独)

北海道立総合研究機構 / 北海道猟友会

※参加費無料・要申込(名前・所属・連絡先を [deerculling@gmail.com](mailto:deerculling@gmail.com) まで)

